

No.53

2007年4月2日号

各チームの購読料はチ
ーム登録料に含まれてい
ます。定価(一部100円)

(社)熊本県サッカー協会だより

発行／社熊本県サッカー協会
〒860-0831
熊本市八王寺町9-60
TEL 096-334-5565
FAX 096-334-5568
発行者／©広報記録委員会
石丸 捷一

第9回 日本フットボールリーグ(JFL)が開幕 開幕戦 ロツソ熊本はJへ白星発進!!

ボーラー^ルリーグ(JFL)の開幕戦において、ロツソ熊本は流通経済大学と熊本県民総合運動公園陸上競技場で対戦、2対1で勝利し白星スタートとなつた。

共に前半は0-0で折り返し、ロツソ熊本は後半14分北川佳が1点を入れたが、29分には同点にされた。しかしロツソ熊本は39分にFW高橋泰がPKを決め、これが決勝点となり勝利した。

特に今年新しく加入了選手の活躍が目立つた試合だった。

前半はコーナーキックからのヘディングシュートもバーに救つてもらうシーンもあるなど、スタートの遅れもあり、なかなか思うように運ばない様だった。

ロツソのリズムは後半に出て来た。特に勝ち越した後はDF上村を中心守りを固め、流通経済大は苦しくなつた。

しかし、観客が三二〇〇人では少なすぎる後半はロツソ熊本も選手交代に臨んだが、攻守のつなぎ役として頑張った選手もあり、特に見応えのある試合となつた。

次の試合は21日、京都府山城総合運動公園で佐川印刷と対戦するまで期待しよう。



PKを入れ、勝ち越す



先制点を入れる



サポーターも先制点にわく



ベンチもホーム勝利にわく

サッカー競技 北京オリンピック アジア2次予選

日本代表3-0(北京へ課題の勝利)



日本代表を応援するサポーター

サッカー北京五輪アジア2次予選の一回戦は、2月29日東京・国立競技場のナイターで行われた。

この時期の寒い中、平日のナイターで一万人のお客様が入ったが、途中から帰るお客様も出てくる中で結果は3-0で日本の勝利に終わったが、格下の香港相手に3-0でしか勝てなかつたという印象が強い。

ハーフタイムのロツカルームでは、監督がカミナリを落とした新聞紙上に記載されていたが、私もそうしただろうと思う。

監督は当り前のことを言っているだけ、特別なことを言つてい

るのではない。自分達のサッカーをしていないじゃないか、相手のリズムにはまつてゐる監督は言いたいのである。本紙を良く見る会員諸氏には、監督が何を言つてゐるのか理解する心を持つことも大切である。

本来ならば監督が何を思つてゐるのかを、先に感じて行動するのがベストである。

サッカーという競技は、早く早く手を打たなければならず、今回のように3対0で勝利したから良かつたが、次回アウエーになり香港に負けることにでもなれば、大問題になることは目に見える。

次のホーム戦は大量得点を期待したい。

第25回 熊本県女子サッカー選手権大会

MELSA熊本FCアマールが2連覇

写真と文
広報委員 荒木 直子

5月11日・12日沖縄にて行われる九州大会に
出場する。

なお、MELSA熊本FCアマールと熊本ユナイテッドSCは、
5月11日・12日沖縄にて行われる九州大会に出場する。

第25回熊本県女子サッカーチャンピオンシップ

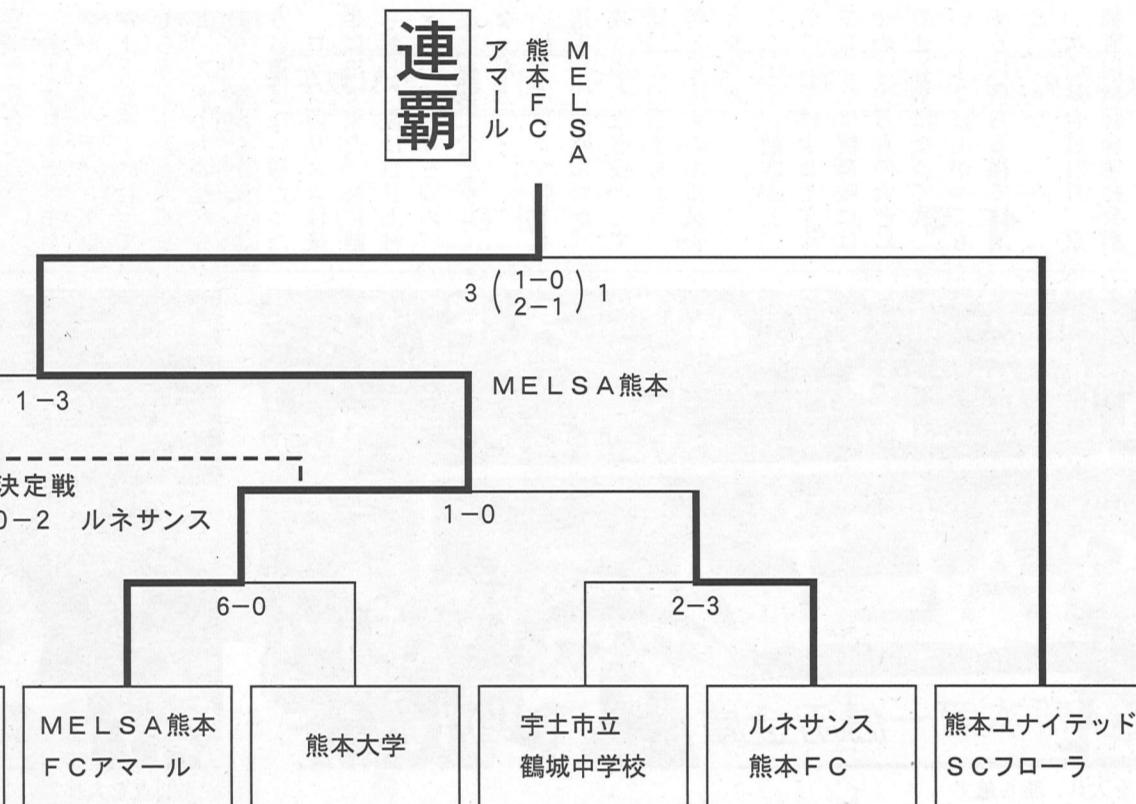
月18日、山鹿カルチャーセンターにて1・2回戦5試合を行い、
3月4日、県民総合運動公園補助競技場にて準決勝(九州大会代表決定戦)、決勝戦及び4位決定戦が行われた。

FCアマールが準決勝へ進出した。

準決勝(代表決定戦)に進出したESPRESSO熊本

RESO熊本とMELSA熊本FCアマールの試合は緊迫したものとなり点の取り合いとなつたが、MELSA熊本FCアマールが突き放し3対1で決勝戦へ進出した。

決勝戦はMELSA



攻めるユナイテッド GKはMELSA



MELSA空 赤はユナイテッド



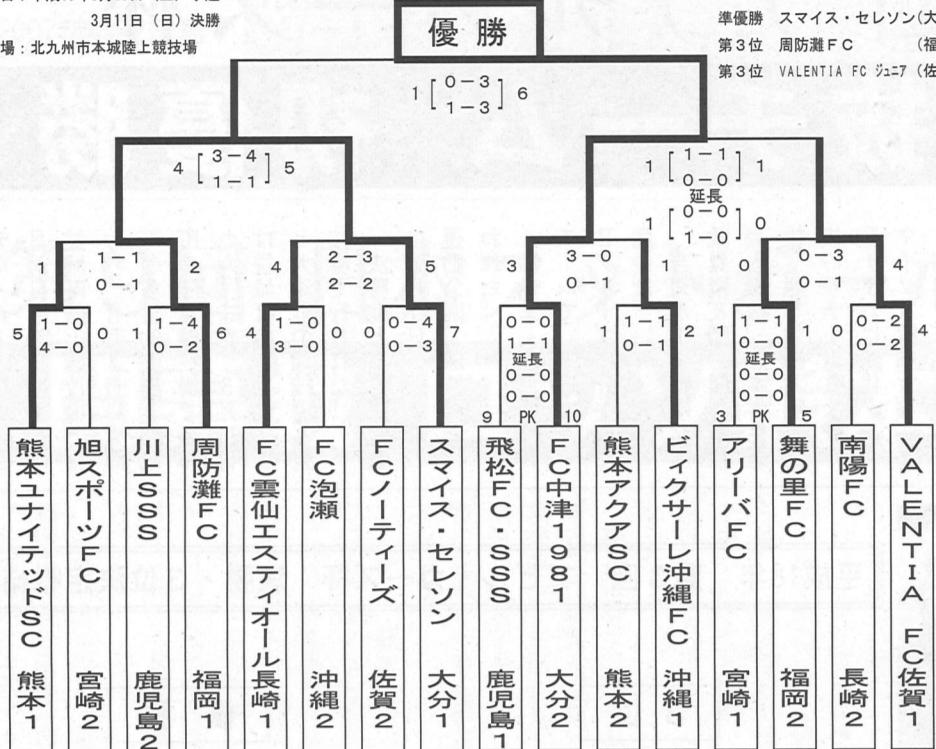
攻めるMELSA空 赤はユナイテッド



攻めるMELSA空 赤はユナイテッド

2007フジパンCUP第38回九州ジュニア(U-12)サッカー大会

期日：平成19年3月10日(土)予選
3月11日(日)決勝
会場：北九州市本城陸上競技場



第38回 九州ジュニア(U-12)サッカー大会 兼 2007フジパンCUP

第38回九州ジュニア(U-12)サッカー大会兼2007フジパンCUPは平成19年3月10日(土)より11日(日)まで各県の1位と2位が集まり北九州市本城運動公園陸上競技場を中心に行われた。

本大会は九州・沖縄各県のテレビ朝日系列で3月26日(月)午後2時から2時55分まで、宮崎・UMKでは同日午後3時から3時55分まで放送される予定となっている。

本県からは1位の熊本ユナイテッドSCと2位の熊本アクアサッカークラブの2チームが参加したが、熊本アクアは一

本県からは1位の熊本ユナイテッドSC(U-12)は宮崎県代表の旭スポーツFCと対戦し5対0で勝利する。

2回戦は福岡県1位の周防灘フットボールクラブと対戦したが、惜しくも2対1で敗退する。

優勝したのはFC中津1981で大分県の第二代表である。

準優勝したのは大分県第一代表のスマイス・セレソンで決勝戦は6対1で中津の勝利に終わった。

写真と文は石丸捷一



一回戦 赤は熊本ユナイテッド、タテジマは沖縄 先制点を入れる熊本



決勝戦1点を追加する中津 赤は大分、紫は中津



熊本はエンジ、パンツ白、青は鹿児島



攻める熊本

第16回 九州クラブユース(U-14)サッカー大会

△決勝		△準決勝	
大分トリニティ	鹿児島アミーゴ	大分トリニティ	鹿児島アミーゴ
ニイタカ3	アミーゴ0	ニイタカ5	アミーゴ0
PK4-2	0-0	3-1	0-0
△U-14	△U-14	△U-14	△U-14



第16回九州クラブユース(U-14)サッカー大会は、県民総合運動公園など平成19年2月10日(土)より熊本県など4会場で行われ、県代表もクラブチーム数に割り当られ、熊本県の出場する枠は4となり、準決勝まで進んだUKEは鹿児島代表と当たるもPK戦の末敗れる。

優勝したチームは、大分トリニティU-14である。

優勝したチームは、大分トリニティU-14である。

平成18年度 第3回 アデルカーズ杯 熊本県社会人選抜チーム 初優勝

平成18年度第3回アデル・カーズ杯は、2月24日・25日の両日は益城町陸上競技場で行われた。また、3月11日は益城町の陸上競技場と大津町の球技場と競技場で行われた。

決勝戦と3位決定戦は3月18日、大津町の運動公園、球技場で行われた。

参加チームは計8チームで、抽選でA・Bグループに分かれて戦った。

Aグループには熊本教員蹴友団、熊本県社会人選抜、熊本学生選抜、熊本学園大附属高校の4チームとなり、勝ち=3、PK勝ち=2、PK負け=1、負け=0の配点の合計点で争われた。

Bチームは八代ダイナマイツ、熊本大学、大津高校、専大玉名高校の4チームとなり、勝ち=3、PK勝ち=2、PK負け=1、負け=0の配点の合計点を競った。

Aチーム1位に熊本県社会人選抜、2位に熊本教員蹴友団、Bチーム1位に大津高校、2位に八代ダイナマイツとなり、共に決勝戦、3位決定戦に進んだ。

優勝したのは熊本県社会人選抜チームで八代ダイナマイツ4対1で大津高校を破り初優勝の栄冠に輝いた。

3位は熊本教員蹴友団で八代ダイナマイツを2対1で破り幕を閉じた。この大会は旧KKTカップである。

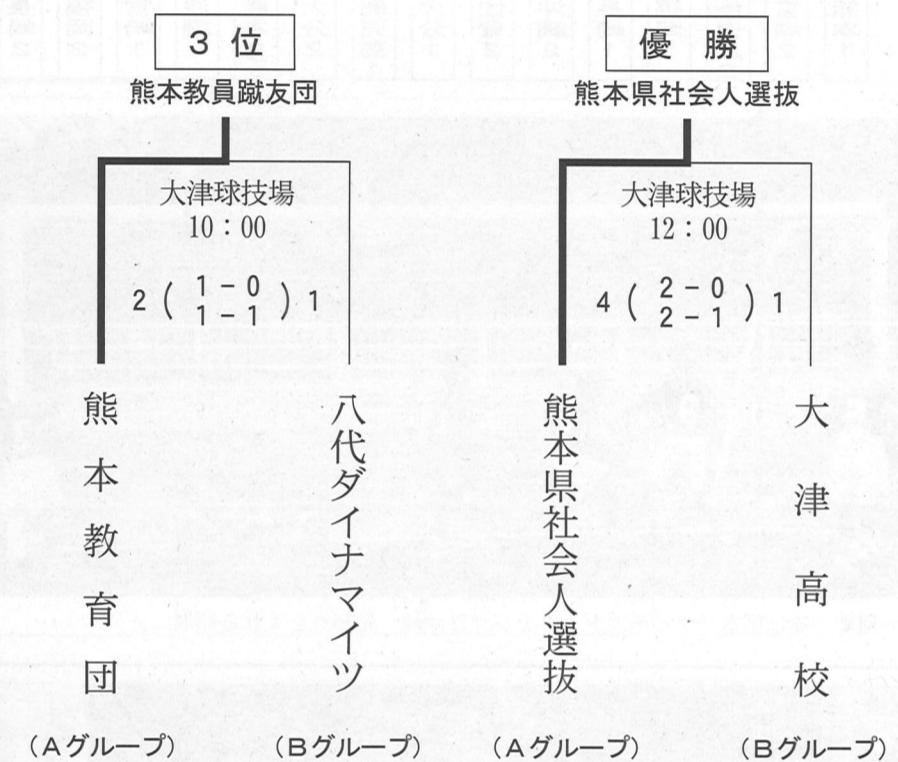


赤は熊本県社会人選抜 青は大津高校



シュートを打つ熊本県社会人選抜、赤 青は大津高校

平成18年 第3回 アビル・カーズ杯 決勝・3位決定戦結果



大会結果

優勝 熊本県社会人選抜
準優勝 大津高校
3位 熊本教員蹴友団

